

# 本日より第3学期がスタート

須賀川市立岩瀬中学校長 馬場 廣明

新年明けまして、おめでとうございます。本日、無事3学期の始業式を迎えることができましたこと、たいへんに嬉しく思います。今年は今和3年、また新しい時代の幕開けです。「1年の計は元旦にあり。」皆様のお子様は今年の目標はもう立てられたでしょうか。私の目標・願いは「生徒とご家族の皆様、全教職員の健康と、一日も早くマスクのない学校生活が送れること。」です。

今日から始まった3学期は、1・2年生は53日、3年生は46日の授業日数です。少ない授業日数ですが、各自の学習、生活、部活動など、まとめの学期であるという点では、たいへんに大切な学期となります。また、学校にとっての最大行事である卒業式があります。コロナ禍の中、昨年度のような形での卒業式になるかもしれませんが、「主役は3年生です。」それぞれの学年に応じた目的意識をきちんと理解させ、全校生が1つとなって、最高の卒業式で見送ってあげたいと思っています

さて、3年生はいよいよ高校受験という試練が目の前に待ち構えています。体調に気をつけて、一日一日を大切に、気を抜かずに学習に取り組ませてください。努力すれば、必ず志望校合格というご褒美が待っています。また、1、2年生はそれぞれの学年への進級の学期です。1年生は2年生の先輩方を、2年生は3年生の先輩方のすばらしさをこの3学期の短期間で吸収する必要があります。そして、3年生や今までの先輩方が築いてくださった、この岩瀬中学校のすばらしい伝統を生徒と全教職員で継承させていきたいと思っています。

最後に、今年の箱根駅伝では最終の10区で大逆転劇がありました。10区にタスキが渡ったときに1位と2位の差は3分19秒、誰もが1位の大学が逃げ切るものと確信していたことと思います。しかし、ラスト2kmで1位と2位が入れ替わりました。この場面をテレビで拝見し、「最後まであきらめてはいけないこと。」「ゴールする(目標を達成する)まで何が起こるか分からないこと。」を教えられた気持ちでした。今回の箱根駅伝をとおして、夢や希望、目標を持って何事にも取り組めば、必ず達成できるということ・達成するまでにはいろいろな試練があることが理解できたことと思います。ぜひ、お子さまにもどんな分野でも結構ですので、最後まであきらめずに取り組めるものを見つけ、頑張らせてほしいと思います。まずは小さなこと・目先にあることから実践させてみてはいかがでしょうか。しかし、目標を達成させるためには「日々の努力や積み重ねが大切」であり、その目標が大きなものになればなるほど、「並み大抵な努力では達成できないこと」です。

今年7月に東京オリンピックが開催されます。長沼中学校卒業の相澤晃選手が1万メートルに出場する予定です。同じ東京オリンピックのマラソン銅メダルの円谷幸吉選手以来のオリンピック選手です。同市出身の選手を私たちも心1つとなって応援しましょう。皆様方の今後の益々のご活躍を祈念し、挨拶いたします。本年もどうぞよろしくお願いたします。

